

第 68 回全日本教員ソフトボール選手権大会要項・開催要項

- 1 主 催 公益財団法人 日本ソフトボール協会
- 2 後 援 和歌山県、和歌山県教育委員会、公益財団法人和歌山県体育協会、紀の川市、紀の川市教育委員会
- 3 主 管 和歌山県ソフトボール協会
- 4 会 期 令和4年7月30日(土)～8月1日(月)*予備日は設けない。
- 5 会 場 和歌山県紀の川市粉河地先(紀の川河川敷) 粉河運動場、多目的広場
- 6 参加チーム数 32チーム
- 7 参加資格 (1) 令和4年度公益財団法人日本ソフトボール協会に各支部を通して加盟登録した教員チームに限る。
(2) 所属長が身体、人物共に適当と認めたもの。
- 8 出場資格 (1) 本大会に出場するチーム及び選手は、所定の予選または、推薦を経て出場権を得たチーム及び選手に限る。
(2) 選手の編成は、最終予選終了時点で公益財団法人日本ソフトボール協会に登録した者の中から編成すること。なお、本大会参加申込み以後のメンバー変更は認めない。
(3) チームの編成は、次の通りとする。
監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、トレーナー1名、選手25名以内。
ただし、監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は選手登録をしなければならない。
※通訳1名(外国人選手がいる場合に限り)のベンチ入りを認める。
※スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること。
※トレーナーは選手の健康管理ができる者とする。
※監督・コーチの中で次の①～③のいずれかの資格を有する者がいること。
監督・コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資格者(監督代行になり得る者)がいなければならない。
※指導者資格保持者は試合中、ベンチ内にいなければならない。
①公認コーチ1～4 ②ソフトボールスタートコーチ ③公認準指導員
- 9 申込み方法 出場資格を得たチームは、別紙関係用紙に必要事項を明記の上、各関係の認印を受け令和4年6月20日(月)までに到着するよう下記宛に申し込むこと。
(1) 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic Square
公益財団法人日本ソフトボール協会 宛
※日本協会へは参加申込書のコピーのみ(押印のある用紙とプログラム掲載用選手名簿)送付。
原本は(2)の送付先に送付すること。
※日本協会へ参加申込書を送付する際は所属支部協会に所属支部協会が保存する登録名簿(B表)と参加申込書の照合確認を受け、登録名簿(B表)のコピーも同封し送付すること。
ただし、日本協会登録システムでチーム登録を行っているチームについては、登録名簿の送付は不要とする。
※日本協会へ参加申込書を送付する際は指導者資格登録証のコピーなど資格保有を証する書類のコピーを添付すること。
(2) 〒649-7161 和歌山県伊都郡かつらぎ町笠田東862
和歌山県ソフトボール協会 事務局長 岩橋計幸 宛
Tel. 090-8380-3640 Email softball_wakayama_2021@yahoo.co.jp
※参加申込書原本、事前調査書等は(2)宛送付すること。
※参加申込書・プログラム掲載用参加申込書に必要事項を記入し、振込時の受領証のコピーを添えて郵送してください。
※和歌山県ソフトボール協会ホームページより参加申込書等ダウンロードできます。
※プログラム掲載用選手名簿の電子データを和歌山県ソフトボール協会へメールにて送付ください。

【送付先・提出書類一覧】

送付先名称	送付先住所	提出書類
公益財団法人 日本ソフトボール協会	〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic Square	①参加申込書(コピー) ②プログラム掲載用参加申込書 ③登録名簿(B表)(コピー) ④資格保有を証する書類のコピー (指導者資格登録証のコピーなど)
和歌山県ソフトボール協会 事務局長 岩橋計幸 Tel. 090-8380-3640 Email softball_wakayama_2021@yahoo.co.jp	〒649-7161 和歌山県伊都郡かつらぎ町 笠田東862	①参加申込書(原本) ②プログラム掲載用参加申込書 ※電子データをメールにて送付ください。 ③振込時の受領証(コピー) ④事前調査書

- 10 参加料 1チーム 50,000円
※参加料は下記あて「チーム名(都道府県名)」でお振込みをお願いします。
なお、振込手数料はチームにてご負担願います。
ゆうちょ銀行 四七八(ヨ>NNナハチ)支店 普通 1958889
(ゆうちょ銀行 記号 14730 番号 19588891)
口座名義人 ワカヤマケンソフトボールキョウカイ

- 11 競技規則 2022年度オフィシャルソフトボールルールによる。
- 12 試合球 公益財団法人日本ソフトボール協会検定ゴム製3号球(内外ゴム)とし、主催者が準備する。
- 13 試合方法 (1)トーナメント方式による。
(2)1回戦～準決勝戦は90分を過ぎて新しいイニングに入らない。制限時間経過後同点の場合は、次イニングよりタイブレイクにより試合を続行する。但し、タイブレイクは2イニングまでとし、タイブレイクで2イニング終了してもなお同点の場合は、抽選により勝敗を決定する。得点差コールドゲームは採用しない。
(3)決勝戦は時間制限を設けず、3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差がついた場合はコールドゲームとする。
(4)サスペンデッドゲームを採用する。
- 14 表彰 (1)優勝チームに、表彰状、優勝旗、優勝杯、優勝メダルを授与する。
(2)準優勝チームに、表彰状、準優勝杯、準優勝メダルを授与する。
(3)3位チームに、表彰状、3位メダルを授与する。
(4)優勝旗、優勝杯、準優勝杯は持ち回りとする。
- 15 費用 出場選手の旅費、滞在費はすべて出場チームの負担とする。
- 16 組合せ抽選 試合の組合せは、令和4年6月26日(日)14時00分より海南市立総合体育館において、主催者立ち会いのもとに公開代理抽選によって決定する。
- 17 監督会議 令和4年7月29日(金)13時30分より紀の川市粉河ふるさとセンターにおいて開催する。
※監督はユニフォーム着用で出席すること。
- 18 審判・記録会議 令和4年7月29日(金)14時30分より紀の川市粉河ふるさとセンターにおいて開催する。
- 19 開会式 令和4年7月29日(金)15時30分より紀の川市粉河ふるさとセンター大ホールにおいて開催する。
なお、新型コロナウイルス感染症対策のため、参加者を1チーム10名に制限する。
- 20 閉会式 令和4年8月1日(月)、競技終了後、会場で行う。
- 21 傷害 大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急の処置を行なうと共に、公益財団法人日本ソフトボール協会が加入する行事参加者傷害保険(死亡・後遺障害500万円、入院日額3,500円)の範囲内で補償を行う。参加者は全員健康保険証を持参すること。
- 22 その他 (1)出場チームは必ず監督(引率責任者がいる場合は引率責任者)によって引率され、監督(引率責任者)は選手の全ての行動に対し責任を負うものとする。
(2)全日本大会で棄権したチームの取扱いについては以下の通りとする。
①棄権チームに対する処置:当該年度及び次年度の公式試合の出場停止。
※組合せ抽選終了後の出場辞退も大会期間中の棄権とみなし、上記と同様の処置とする。
ただし、新型コロナウイルス感染症に係る棄権については上記処置は適用しない。
②棄権チームに対する処置は日本協会倫理委員会で審査し日本協会理事会で決定する。
(3)雷鳴がかすかでも聞こえたら、ただちに試合を中断する。
(4)宿泊については別紙の通り斡旋するので、別紙申込み書により令和4年6月30日(木)までに名鉄観光サービス担当者まで申し込むこと(申込方法は別添用紙を参照)。

【問い合わせ先】

名鉄観光サービス株式会社 和歌山支店 西川友基
TEL 073-423-4975 Fax 073-423-4980

- (5) 宿泊の斡旋を要しないチームも宿泊先及びその所在地、電話番号等を大会事務局へ連絡すること。
- (6) ベンチに入る人数は、本大会登録人数とする。
- (7) 本大会の試合の一部を動画配信することもありますので予めご了承下さい。
- (8) その他詳細については、参加チームに直接連絡するとともに、監督会議で定める。
- (9) 大会参加申込書は手書き又はパソコン等で作成し明確に記入すること。
- (10) 新型コロナウイルス感染症対策については、別途定める。

【本大会の間合せ先】

〒649 和歌山県伊都郡かつらぎ町笠田東862
和歌山県ソフトボール協会 事務局長 岩橋計幸
TEL 090-8380-3640
Email softball_wakayama_2021@yahoo.co.jp

【参加チーム数】

前年優勝	前年準優勝	地元	北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	合計
1	1	1	0	1	5	0	5	4	3	5	6	32

※ 前年度 優勝 名古屋教員ソフトボールクラブ (愛知県)

前年度 準優勝 東部教員クラブ(広島県)